

貝塚市の公園の魅力向上に向けたサウンディング調査について【概略版】

1.背景・目的

貝塚市が有する水間公園・市民の森の2公園は、レクリエーションや自然とのふれあいの場として市民に長く親しまれており、豊かで潤いのある緑の創出や良好な景観の形成など、多様な機能や役割を担っております。一方、ともに開設から30年前後が経過し、施設の老朽化や社会状況の変化により、市民が公園に求める機能や内容も大きく変化してきています。

そのため、公園の機能の保全と合わせて、次世代の担い手となる子どもたちが自然と触れあい、成長できる機会を創出することができる、魅力ある遊び場を創出することにより、まちの賑わいの創出、地域コミュニティの活性化を図るため、民間事業者等から幅広いアイデアや事業についての提言、要望をお聞きするサウンディング型市場調査を実施し、市内の公園への民間活力導入の可能性や今後の取り組みの方向性について検討することとしました。

2.調査対象

(1) 調査対象公園

水間公園、市民の森



水間公園



市民の森

(2) 調査対象者

自らが主体的に事業を実施する意向のある、法人格を持つ民間事業者（NPO 法人その他の団体を含む）またはそのグループ。業種業態は問わない。

3.求める提案内容

(1) 公園施設の利活用

賑わいや憩いの創出、利用者の利便性向上につながる、公園の特色や地域特性を生かした公園施設の整備や公園の維持管理運営、オープンスペースの有効活用等により、公園機能を向上させるとともに、公園の新たな魅力の創出や地域の活性化が図られるもの。

例) 新たな公園施設の整備 既存施設のリニューアル 定期イベントの開催など



飲食施設の整備



定期イベントの開催

(2) 自然の利活用

時代の担い手となる子ども達の情操教育や防災意識の向上、健全な心身の成長につながるような、自然を活かした自由に遊ぶフィールドの創出が図られるもの。



キャンプ施設



自然を活用した遊び場

4.スケジュール

R1 年度 サウンディング調査

10月30日
要領公表

11月13日
説明会、見学会

～12月末
個別対話

2月末
結果公表

R2 年度以降

対象事業抽出

基本計画策定
事業手法検討

事業手法・
公募条件決定

事業者の
公募・選定

事業
開始

事業未実施